

シノプトフォア 2001

[Synoptophore 2001]



仕 様

接眼レンズ : +6.5D
 焦点距離 : 153mm
 視標回旋範囲 : ±20°
 視標上下移動 : ±10° (プリズムディオプタ)

鏡筒回転範囲

仰角回転角度 : 0~30°
 伏角回転角度 : 0~30°
 輻湊角度 : 0~50°
 開散角度 : 0~40°

視標点滅

点滅回数 : 20~150回/分(点灯)
 点滅比 : 1/4~3/4(点灯)

ハイジンガーブラシ回転数 : 20~150回/分

瞳孔間距離調節 : 45~75mm

アゴ台調節範囲 : 65mm

視標照明用電球 : 6V/0.3A

アフターイメージ電球 : 12V (ハロゲン球)

電源 : 100V AC 50/60Hz

消費電力 : 29VA(最大)

電撃に対する保護の形式と程度 : クラス II-B

寸法 : W452×D295×H417mm
(最大部)

重量 : 約14.5kg



ハイジンガーブラシ装置

クレメントクラーク社シノプトフォア2001は眼位検査、両眼視機能検査、視能矯正訓練器の代名詞——

広汎な機能をもつ2001は、視能訓練、弱視矯正などの診断、治療に有用です。

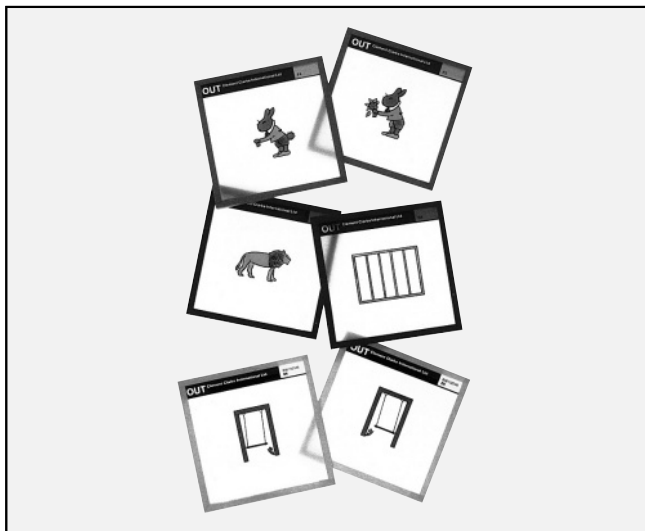
自動点滅装置、残像装置及びハイジンガーブラシ装置付。

基本スライド12組付。

(D3/4, D55/56, D59/60, D71/72, F9/10, F99/100, F155/156, F201/202, G3/4, G13/14, G27/28, G59/60)

黄斑部に偏光した光があたった時に生ずる現象を利用し、間接的に固視の状態を知る為の装置です。

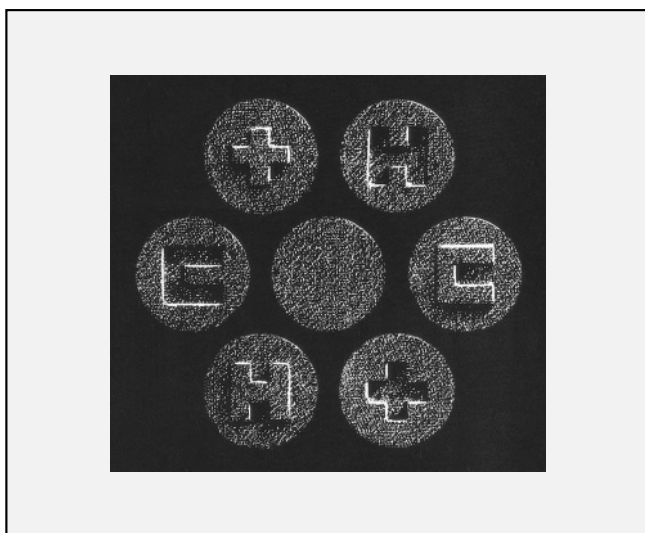
[Accessories]



スライド

360種類以上の豊富なスライド群は、融像・同時視・立体視用と広範囲に及びます。用途に合わせてお選び下さい。(オプション)

枠の色	記号	用途
白	A	マドックステスト用
黄	D	立体視用
緑	F	融像用
赤	G・H	同時視用
青	S	特殊用途
橙		各視標からなるメイユースシリーズ



ランダムドット ステレオスライド (16枚セット)

ランダムドットステレオスライドにより、立体視機能の明確な検査が行えます。シノプトフォアでこれらのスライドを使用することにより、手術や治療を行う前に、それぞれの被検者に固有の偏位角における立体視機能の存在と程度を評価することができます。立体視力の範囲は90°~720°です。

基準スライドを左眼用ホルダー・検査視標を右眼用ホルダーに入れると視標は浮き上がり、基準スライドを右眼用ホルダー・検査視標を左眼用ホルダーに入れると視標は沈みます。

左眼		右眼	
SLIDE No.		SLIDE No.	視差 視標
D73 ×2 (720°/360°)	基準スライド	D76	C
		D78	720° H
		D80	+
		D75	C
		D77	360° H
		D79	+
D83 ×2 (180°/90°)	基準スライド	D86	C
		D87	180° H
		D90	+
		D85	C
		D88	90° H
		D89	+



電動テーブル(日本製)+スライド ボックス

支柱の左右移動ができます。
高さの上下調節は静かでスピーディな電動式。

仕様

許容荷重：50Kg
 テーブルトップ法：W600×D420mm
 昇降範囲：655~855mm
 電源：100V AC 50/60Hz
 消費電力：270VA(最大)
 重量：約34Kg

*仕様及び外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

製造販売元



ジャパン フォーカス株式会社

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
 大阪 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-4-15 (SC堺筋本町ビル) ☎06(6262)1099
 URL: <http://www.japanfocus.co.jp/>

製造元 Haag-Streit UK, Essex, UK

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531 (代)
 大阪 ☎06(6271)3341 名古屋 ☎052(261)1931 福岡 ☎092(414)7360
 URL: <http://www.jfcsp.co.jp/>